#### ふ迎を節佳の長天回五十三第すあ

## 時皇帝還御を祝 前九時から大觀兵式を始め

臨御遊ばされ、午後三時には大使官邸で奉祝園遊會が一貫受付、正午には瀟洲國皇帝陛下には開東軍司令官を時には各學校一齊に拜賀式、九時半から十時半まで領としては午前八時新京神社の祭典を始め同九時には中明廿九日は天長の佳節を迎へて一層の賑ひを見せるで



# 大祝

賀宴に臨御遊ばさる

騰寫版

近月五日迄=履歴潜機帶本人來陵保證人ヲ要ス年齢二十三才以上、内権人

一、事務及現場員

及附屬品

奉納射會

滿洲共同運送會

文房具

マラ集者六百名 の強定である マリー である 「日民記し」 「日記し」 「日記し 新京地方事務所

盛んな園遊會 便官邸で

總領事館の

志(二〇)編狀國

一月間に

大氣堂

祝町三月四

拜賀時間

文武百官ら参集 で天長節率飛頭遊費を盛大に で天長節率飛頭遊費を盛大に

・非質式を奉行、一般の多質をから十時半まで天長節御鷹影がら神時半まで天長節御鷹影

入使官邸<br />
に行幸

と言へる。これは世 後に、日本は漸くその本然の 準子を以つてわれらの昭 帝國の創建とその躍進とでなる。 明瞭に示現されつ」ある補州 シーマを以て割するなら 明瞭に示現されつ」ある補州 シークーつの ディレイショ でもなくいまわれらの眼前に にっしつの でしてまた、いま昭和 問題を東洋に限つて静観するい。この至大なる幸福 かへり、その實務に敢然として立ちい。この至大なる幸福 かへり、その實務に敢然として立ちい。この至大なる幸福 かへり、その實務に敢然と男かれらの概を描いて世 進した時であつたと言ふこと が出來る。そして、その中心 いんだんろう? か出來る。そして、その中心 いんだんろう?

では、他の何れの間にそ べき事件と變動とを忙しく経ってまた、いま昭和 問題を東洋に限つて解現する。他の何れの間にそ べき事件と變動とを忙しく経れてまた、いま昭和 問題を東洋に限つて解現する。 の降鉛末を漸くにつけつゝも界的に言ふたらば、歐洲大戦

佳節を祝ふ

祉

てわれらの世界がつくり

大君の御悦びがそのまいわら民草の最大の喜びたるところにこそ、わが属体の類ひなき美はしさが存する。われる更なり、今縁なす春の満別の全面に充溢せしめよ。われるを慶祝申し上げ、そして特によりこの佳さ日との第二期たる明日に向つて昭和の型代の第二期たる明日に向つて昭和の型代

得ないのである のにとつて感慨深からざるを つたのである、この事は、 にわれら現實に補別に在つて

使命の決然たる鑑行に立ち返

### 奉納の催

● (二○) 商業學校(二○) ・ (二○) 商業 (二○) ・ (二○) (二○

各學校拜賀式

新京戦院一座

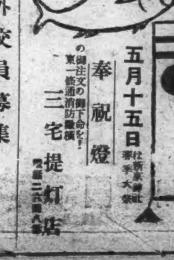
作用は**愛NNO**O種

### 天長節休刊

恒例により三十日附夕朝刊休刊致し二十九日は天長節につき脱意を表し ますから御諒承下さい

新京日日新聞社

外交員募集
外交員募集
新京書時町五丁目一〇
東京会洗布所



### 春を讃ふ よ明後日に迫る 忠靈塔の招魂祭 宋明 や露店で終日大賑ひ

軍國の

空に陸に豪華繪袋

では銀塊の馬糖に基 では銀塊の馬糖に基 では銀塊の馬糖に基

もので通貨に對する保障を ない、爲香相場の強調を促 いささかも軟化するもので

メキシコ政府の断行せる

市から入ると遊か多 め種々の供物が供へられ向つ おまで終日花火を打場 で、塔の塡上左右に投光器が 展へられ寄祭に塔を照らすや 物になつてるをから新 据へられ寄祭に塔を照らすや 物になってがあり午前八峰から 道を隔て、忠張塔を仰く聖域 て 銀貨輸出禁止令

新京稀有の大行事

鯛の甘

内川正磐氏(孝天會壯員)同邊政雄氏(孝天會壯員)同

青

普及とにより漸次減少する喜 等職の活躍と官種販賣機關の 響式線を突破して私題の横行 至 電無無意識 リ受ケタシ 電話五九一

人事往來



競である、依然として観境の 見積金額四百六十八圓六十八 り四月二十一日に至る最近一段收題五千餘斤 撃した私際数量は二十八件、ケ月間の調門費私験の手に核 するにつき多数出席を希望す 石能次第により率納射曹剛健 招魂祭當日忠魂碑構内に於て 合 納射、質品授與 一类、草鹿 花火仕掛圖族 打上げ、扇的 十個、射響 十個、競射 二手、紅白試

#### 花を訪ねて南へ 三日續きの休みを利用して サラリ

委ねんとして語り 最近東京帝大の平泉博士にそ

税の長崎丸で鹿島立つた、水田沙校友會幹事相内重太郎氏明大校友會幹事相内重太郎氏

リス本楽の支那な學生二千 駅大本楽の支那な単生二千 を今度の漢文は漠然とした も今度の漢文は漠然とした も今度の漢文は漠然とした

損害は約三十萬職である。 環は漸く奏功今朝四時頃火全 東は漸く奏功今朝四時頃火全

御會席は(五十人樣)ノンピリとした大廣間で

3

電話三九三六番

抜けの値段で出來得る限りお勉めをさせて頂きます

李節料理でお手軽に自慢の白鹿…

…結婚披露宴は

(支那料理)ソッチ

大お 改座 築敷

御宴會。木

後藤澍は病身勝ちなとこ

田鉀太郎博士、政治經濟暴部友三郎博士、朋大商最都長志

一行渡支

を 自見して親善行 政府の實際氏美

錦水油田の火事

夫人職子さんとの間に二才に

の際とばかりに郭家店、星ケ浦の櫻花、 やすみ、 サラリー、一三日ついきの、休みで満鐵、銀行、會社の社員はこ 杏花の花見に繰り出し、きのふの夜行、

東に浴せしめることとなつた 単に浴せしめることとなった 単に浴せしめることとなった 単に浴せしめることとなった

第二回舞踊

あす晝夜記念公

會堂で

黎明兒童舞踊會の

てゐる けさの各列車は花見の客を満腹して朗かな花見列車が南へ南へと繰り出され

# で公園が獨占の感がある は廻り父ちゃんもほーやも主 は廻り父ちゃんもほーやも主

四分通り聞いた杏の下で、明神で悠に千五百名を突破、神中で悠に千五百名を突破、

新京神社 大鳥居落成式 

中央ホテルからの密附により ・ 株立され、見事に出來上つた ・ 株定であるが雪日は同時に報 ・ 株定であるが雪日は同時に報 ・ 株定であるが雪日は同時に報 ・ 株成式には鳥居 単生氣分の夕べを展開した

三年前に家出した

番娘は何處

金森増太郎さんから捜査願

他された。前日の荒天にりれた形であつたが絶好の飛行 日和と日曜に惠まれ午前十時 頃からいろとりどりの同業者 があとからくく押し審せ強期 馬場の調子惡 競馬延期 同音に空の

一、昭和九年度決事報告 一、昭和九年度決事報告 一、昭和九年度決事報告 一、明和九年度決事報告 一、其他 より父兄會評議員會を開催、室町小學校では一日午後四時 室町校父兄會 煙臺炭坑の

炭坑と共に満洲國採炭會社の 煙竈炭坑は今回デアライイル「満洲里廿八日發國通」當地

を見ると中銀は堅實な守備で を見ると中銀は堅實な守備で を見ると中銀は堅實な守備で は七割五分の妊成績をのこし であることは中銀にとつて又 であることは中銀にとつて又 であることは中銀にとつて又

あす午後二

本和主催第一回日満野抗ラグ ・ 大會は天長節の住辰をト ・ 大會は天長節の住辰をト ・ 大會は天長節の住辰をト ・ 大會は天長節の住辰をト ・ 大きになった、この日 ・ 本面を長れることになった。この日 ・ 本面を長れることになった。この日 ・ 本面を長れることになった。この日 ・ 本面を長れることになった。この日 ・ 本面を長れることになった。この日 ・ 本面を長れることになった。この日 ・ で換され終つて本面を長れることとなった。 警妓小浪裙の

新京署の

を出てから更に消息がなく風を流が訪れ三年前に二番娘が家を満た見るからに朴訥な一老を満た見るからに朴訥な一老を満た見るからに朴訥な一老

やつて来で新京層に娘の捜査 らはるばる満洲くんだりまで らはるばる満洲くんだりまで

方を願ひ出たものである、省 してやること」なつた

西公園の草花

=領警署員を感動さす

る、この老爺は長崎縣南高来 出して頂きたいといふのであ の便りに聞くと新京にるるら

記念公會堂で

本風さんの言語の娘雪江さん(甘本風さんの話によると増太郎 本風さんの話によると増太郎

これは簡便で好評

西公園ではいまを盛りに咲きたんちやく草、盆栽、球料類等々の康賀大陳列會を二十八二十九、三十の開三日午前九時から午後四時まで温室で開ける、希望者はお早くお求

梨樹鎭火災

京城から抱へら

る爲目的を

は、 、 、 は、 、 、 、 、 のの如く 関が子

は城子體北方約五 入つた情報に依れ 入つた情報に依れ

・ 生幸福に暮すも一生不幸 ・ 大運不幸信み煩悶の生活 ・ 大運不幸信み煩悶の生活 ・ 大変の音で、にして泣いて寒すもの確な ・ 大運不幸信み煩悶の生活 ・ 大変の音で、にしていて寒するの。 ・ 大変の音で、にしていて寒するの。 ・ 大変のが失敗か!!

とさせられ適當に恵 っさんの奇態な行為 まるというだが係 すが貧困で煙草も吸付みを添へて傾官の見みを添へて傾官の 研究を當し、珊瑚虫がどうして でうして海水を鍋つて成長す をも環境が最も適當か等の未 なる環境が最も適當か等の未 なる環境が最も適當か等の未 東校前田中ビル二階 島 易 崎 鑑定室用

この世界に率先して行ふ新研究の成果は廣く世界に特望され現にころの研究報告に基いれました。 はれてゐる程である

◇海

理◇

一品料理す

(奉天支局設)各份縣市合第

宮廷府で賜宴

五・一五事件の

機体發見の報に

係員現場

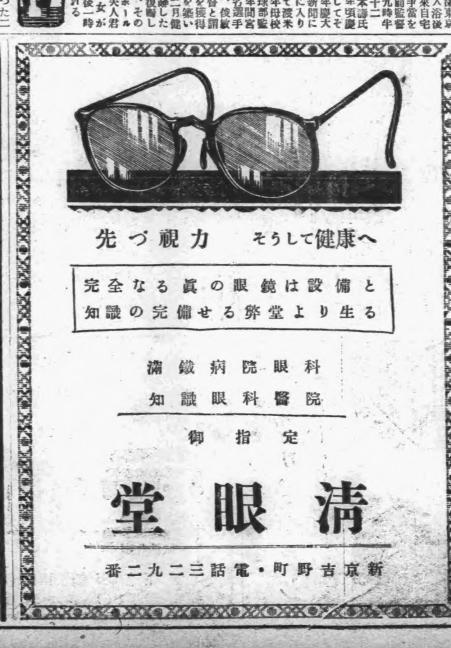
に急行

清水氏略歷

设六時三十九分

四の風暗時々義

した。 したの名となった。 を輩出し殊にその巧智、後 を輩出し殊にその巧智、後 を輩出し殊にその巧智、後 をを書して監督の任を聯した が更に一月再び大毎に復い でものである、昨年十二月健 が更に一月再び大毎に復い の生涯だかた、実族は夫人君 が更に一月再び大毎に復い の生涯だった、その の生涯だかた、 をいました。 が更に一月再び大毎に復い が更に一月再び大毎に復い の生涯だかた。 である、 の生涯だから、 の生涯だから、 の生涯だから、 の子とである。 の子といる。 の子とである。 の子とである。 の子とである。 の子とである。 の子とである。 の子とである。 の子とである。 の子とである。 の子とである。 の子といる。 の一とである。 の一とでなる。 の一とである。 の一と



NAME OF THE PROPERTY OF THE PR

廣 告 0 御 用 命 は ──電話三三○○番へ●

慶應前野球監督

0

國産電送機 米大陸に進出 **覧に供すると同時に土産品をを置富に出品一般観覧者の観** 格は自動車を運行

典に浴せしめることとなつた 子供達の健康と情操教育とに 募集と軍職融間の趣旨を以つ 郎崎 単に浴する複様である において、大補公祭行事資金 三十銭) 「一旦 「一長 機が世界的優秀性を認められ ることとなった、エヌイー式てアメリカ大陸にまで進出す 郎博士のエヌイー式國産電器な成績を舉げて居る丹羽保大

れて居るアップシステムの受 の寫實電送に主として用ひら 右は米國各地間有線或は無線 おして用ひられて居るが 業者を刺戟國産機を購入した受畵像の優劣を比較研究した 起つたものである 

舊廳舍對中銀戰

あす再び見ゆ

本社主催第二回新京野球大會

コロル島の バラオ

**着々進行し人心は安定し動搖** 

警察

機出動

除

九州匪討伐

世界に稀な珊瑚の生態の健の空脈木建築は此程完成、先づ完所本建築は此程完成、先づ **我**熱帶生物

る三百七十年 第つてるため る三百七十年

-名の顔脱圏はその に迫り間東州徳を に泊り間東州徳を

観相と易断

百命撰詞家相結適 般名名氣相性婚業

日

本

月

至二十九日

Ŧi.

H

間 至午後八時

春の温智會は大奮りだつた二 日目九時頃行つたが超滿員ら しろの方に側込んで肩と肩の しろの方に側込んで肩と肩の しろの方に側込んで肩と肩の しくおもちやの猿廻しで、地 方は同じくダイヤ街の聯合軍 方は同じくダイヤ街の聯合軍 方は同じくダイマ街の聯合軍 方は同じくダイマ街の聯合軍 方は同じくが、こては此頃 うわさのある、…てなところ だつたが齢詰の苦しさに側愛 たった。さては此頃 してさよならした、▲初日に もちよつと覗いたがやはり大

●支邓三千年來古典藝術蒐粹之殿堂!日滿藝術深然融和提携緊密膠漆三礎石●

那古美術即

展覽會

入猶員、その時はやよい連中 ●支那三千年來古典藝術蒐粹之殿堂!日滿藝術深然融和提携緊密膠漆三礎石●

出陳一千餘点

主會

催場

祝町二丁目 於

靑

た類温

無類は自

信あり

電話大生

		CH 4 A)		日京新	日九十二月四年一	中和昭 (可加	
印	<b>企業が対析が 一本 一本 一                              </b>	## 松 茂 洋 行	双眼鏡清 神が 古野町 眼 堂	が見料 古田 客院 院の見料 古田 客院 院	南滿洲瓦斯紫 新京支店	國際運輸 # 云 斯 芳 茂	在新京日本總領事館
₩ 朝鮮人居留民會 # # # # # # # # # # # # # # # # # # #	舞 滿洲土木建築業協會	柳叶二省堂製本所 電話 三 近 三 省 常 製 本 所	新水木材工作公司 藤岡織太郎 藤岡織太郎	新京醫院	## # # # # # # # # # # # # # # # # # #	服部商會	の 都 ホ テ ル
和		新京輸入組合	种谷組新京支店	新京八島通 電歌(""" ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	新京支店	有新州瓦斯朱式會社	湍鐵新京地方事務所 胤 雄
	沙雷美儿化不吃么 董事長 吉 田	<b>肯州</b> 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	國際運輸株式會祉新	三井物產株式會社新京	中拓中,强制。	银銀 京	新京組合銀行團

會社新京支店

激郎彦

行店店店行店店

ラ

1

オ

電話二三七九番

蒙話二六九四番

曉銀

水舘水舘

**電話五五二四番** 

の京月君

電話二四二三番

電話三二五九番

金

舘

H

是新四八四二番

電気五六〇一番

**電話五四二一番** 

明。北路二四四九器

園舘

國際花壇

電話五九五九番

ロートル

#11日中11日本

上 六八四六等

マルセー

1

歌話五九二九番

ゴ

ンド

ラ

景語三四七四番

ワ

最近 二二八〇巻

3

ンパ

ענ

電話六三三二番

パレス・電話六九三〇巻

界電話六九三六卷

電話五八三五番

一東京 \*\* \*\*

ほがらかの世話三八九百番

ス東洋

無話五八二〇番

龍 章至五三九〇章

	ABTH#	CB CB			日 京 新	B % + =	月四年十年出		
南滿洲電氣珠点會社			大連火災、保險株會社	南流洲 五 其 五 章 元		回際選輯材金倉市	を直流を	游洲電信電部、五倉市	<b>.</b> *
日清製油株式會社		数 德 泰 公 司	日本ペイント 満洲 取 賣 株 會 社	瀬昌孝二枝云倉並			三井物產株式會社	大連支	業株式會
塩 谷 末 吉	古	木 村 正 道	阿 部 孝 作	高本順三郎 雄	外下沼 英	中川人之助 篇 词	高島胤鄉	小川順之助	堀宗一郎
土木建築請負業 土木建築請負業 組	全球二二四八五〇章 全球二二四八五〇章 大連市起後町五 大連市起後町五	上木建築請負業 一大油市館登町十五 大油市館登町十五 大油市館登町十五 大油市館登町十五	清洲 # ** 株式會社 大連 營 業 所 大連 營 業 所	满洲國官吏消費 大連出張所	富士洋紙店並出張所	クロードネオン 新クロード 電 気 株 會 社 大編市総町三人 大編市総町三人	新高製菓大連工場大連市青雲台一四	グリコ本舗 大連市沙河口四町大連市沙河口四町	森永製品 演演會 社
伊藤 吳 服 店	久保田寫眞製版所 大連市武 斯 六	岩合寫眞製版所大連市三大四番	山下式景州風呂と近南	船塚洋 千 行 法通用流速町110	会費 二 裕 公 司 本店 朱連市山縣通二二 三 東店 東天千代田通二三 三 東京	全 東 來 洋 行 大連市山脈道 1 六六	物産委託問屋 大店 大連市大黒町三三 大店 大連市大黒町三三 大連市大黒町三三 大連市大黒町三三 大連市大黒町三三	数日和 商 會 大連出張所	チューリン商會大連市工業通路に

合組業三連大

合組 廓 遊 町 阪 逢

會協業築建木土洲滿

ルテホ東遼

					THE PARTY OF THE P		200 T	T = A B # T			6
世 中 勘 助 助 助	新京中央通四二 務 所	新京商工會議所	所 N 人 松 治	新京 · 《 大 古 次	佐藤宇治太郎	五味武太郎	新菜地方委員	上出門	新文地方委員 田 勇	伊藤正夫	*************************************
************************************	新	新京日本橋通 東 吳 服 店	堀川 徳 太郎	天野恒太郎	西村清乐衛	₩ * # # # M 太 鄭	湖福信金融*大會社	本山 行 主 <b>膵</b>	栃尾幾太郎	北原原	穴澤喜 壮 次
東	新 司 竹 食 堂 新 司 竹 食 堂	大道東 二	濱木活版所	日鮮貿易精米所電話(三二十七番	文 古堂 印房	村岡吳服店	xx 頭 道 溝 商 務 會	新京金融組合	宮 本 信 七	粉料 木 村 洋 行	金融盛 倉 高 店 店 店 店 店 店 店 店 店 店 店 店 店 店 店 店 店 店
**洗染業組合品	新生土 并明治 郎 二六三一番	理果ナショナル軒	12 10	新食 三 整 町二 丁目	潜 竹 三 郎	久記證券 支店	新州取引所仲實人 新文取引所仲實人 明九七二番	百貫金 泰洋 行	金数伊 脚 店 太郎 唐 本		版 大 原 萬 千 百
	新京下宿業組合員同	飛行場主任 金澤 六郎	合株 社式 新			新京 電 業 局			新京旅館組合		新京石炭販賣組合



		COSC CONTRACTOR OF THE PART OF				
電話 支 支 ニール	ル 英年 第二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	新京驛みやげ店	## 大 長 洋 行 大 長 洋 行 大 長 洋 行	新京鐵路局	大雅·	世屋商會 素 支 店 新来 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
店賣販内構・エサケ田保久・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	貨雜料食店商本山 日丁二甲說京新 于八五九二哲章	具道帶世 店商井酒 日丁二町野吉京新 春日六四二四里	靴 製 等 高店 靴 城 金 編 中東京新 東一日九二日里	<b>≇</b> ≡○∧	きまや	南 化 孫
城内料理店組合	組合長吉村元七郎	3 芳 つ	制 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一		京日滿理髮業組合	村田逍遙園
格泰號 井 覺 太 郎	新京鐵路局	藤藤万	古林站長 溢 江	吉 野 不 三 雄	古林市政籌備處 友 桓	吉林 湍 鐵 事務 所
華菜 古林精米 青株米県 青株米県 「新株 「新株米県 「新株米県 「新株米県 「新株米県 「新株米県 「新株米県 「新株米県 「新株米県 「新株米県 「新株米県 「新株米県 「新株米県 「新株米県 「新株米県 「新株米県 「新株米県 「新株米県 「新株本 「新本 「新株本 「新本本 「新本本 「新本本 「新本本 「新本本 「新本本 「新本 「新	変数のデオ受信機 変数のデオ受信機 を構高級等がオ受信機 を構高級等がオ受信機 を構高級等がオ受信機 を構高級等がオ受信機 を構高級等がオ受信機 を構高級等がオ受信機 を構高級等がオ受信機 を構高級等がオ受信機 を構高級等がオ受信機 を表面を を を を を を を を を を を を を を	事本 山 古 神 神 神 神 神 神 神 神 神 神 神 神 神 神 神 神 神 神	社會式株業本 ○本〇二章 ●○九〇二章 ●○九〇二章 ○七三二章 社會式株業與材 ● 二 0 七 二 1	- <b>米</b> 衛林市 木林吉	吉林日本小學校	*************************************
ル	カフェーの数量に関うのでは、カフェーのは、フェーのは、サイルのでは、サイル	Щ	官旅林吉 理料林吉	古林劇場	東和公司市4出張所中島全四郎	名 古 屋 版 電